

# KVK シングルレバー式シャワー水栓 取扱説明書1

FSL140K(Z)ATK (各仕様共通)

●ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。  
この取扱説明書と施工説明書を必ずご使用になるお客様の方で保管してください。

## 安全上のご注意

- ここに示した **警告** は誤った取扱いをすると、死亡または重傷に結び付く可能性があります。
  - ここに示した **注意** は誤った取扱いをすると、傷害または物的損害に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
  - お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。
- |                                     |                                     |                             |                               |
|-------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------|-------------------------------|
| この絵表示は、 <b>「禁止」</b> の内容です           | この絵表示は、 <b>「分解禁止」</b> の内容です         | この絵表示は、 <b>「接触禁止」</b> の内容です | この絵表示は、 <b>「水場使用禁止」</b> の内容です |
| この絵表示は、必ず実行していただく <b>「強制」</b> の内容です | この絵表示は、必ず実行していただく <b>「強制」</b> の内容です |                             |                               |

### やけど、漏水をした場合の処置

- やけど** やけどをした場合は、すぐ、その箇所に水を流しながら冷やしてください。そして専門の医師の診察を受けてください。
- 漏水** 漏水した場合は元栓、または止水栓を閉めてください。ポンプをお使いの場合は、ポンプを止めてください。そして専門の業者に修理を依頼してください。

<b>警告</b>	給湯温度は80℃より高温で使用しないでください。 80℃より高温でご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、やけどをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	加工および接合、市販浄水器具の取り付け等の改造はしないでください。 器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	小さいお子様だけの使用は避けてください。 やけど・けがをするおそれがあります。
	配管などの解体のため解水機をご使用の場合、水栓(給水・給湯管含む)には絶対に通電しないでください。 通電すると水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	寒冷地仕様の場合、水抜きつまみは水抜き以外の目的で開けないでください。 水抜きつまみをいきなり開けますと高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	小さなお子様だけの使用は避けてください。 やけど・けがをするおそれがあります。
	浴室などの湿気の多い場所には設置しないでください。 水場使用禁止	水道水および飲用可能な井戸水を使用してください。 部品の内部腐食により、漏水、発火、ショート、感電の原因になります。	湯水を使うときは、低温から少しずつ吐水させて適温にし、手で適温かどうか確かめてから使用してください。 正確なものと高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。
	ACアダプターやコードを傷ついたり、加工したり、無理に曲げたり、なじたり、引っばったり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加熱したりするようなことはしないでください。 感電・ショート・火災の原因になります。	指定する電源(AC100V 50/60Hz)以外では使用しないでください。 火災の原因になります。	ACアダプターやコードを傷ついたり、加工したり、無理に曲げたり、なじたり、引っばったり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加熱したりするようなことはしないでください。 感電・ショート・火災の原因になります。

<b>警告</b>	電磁弁ユニットや配線接続部、A Cアダプターには水をかけないでください。 火災や感電の原因になります。	指定する電源(AC100V 50/60Hz)以外では使用しないでください。 火災の原因になります。	ACアダプターやコードを傷ついたり、加工したり、無理に曲げたり、なじたり、引っばったり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加熱したりするようなことはしないでください。 感電・ショート・火災の原因になります。
	コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。 火災の原因になります。	コードの加工(切断・巻き足し)を行わないでください。 火災の原因になります。	分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないでください。 器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
	たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。 火災の原因になります。	濡れた手でA Cアダプターを抜き差ししないでください。 感電の原因になります。	雷が発生しているときは、A Cアダプターに触れないでください。 感電の原因になります。
	キャビネット内の湯側配管は熱くなっているため直接肌を触れないでください。 湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。	浴室などの湿気の多い場所には設置しないでください。 水場使用禁止	湯水を使うときは、低温から少しずつ吐水させて適温にし、手で適温かどうか確かめてから使用してください。 正確なものと高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

<b>警告</b>	湯をお使いになるときは、必ずレバーを水側にしてから開栓してください。その後徐々に湯側を開栓し、お好みの温度に調節してください。 湯側を先に開栓すると、高温の湯が吐水して、やけどをするおそれがあります。	レバーハンドルの位置で湯温を確かめた後、吐水してください。 正確なものと高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。	高温の湯を使った後や高温止水後は、しばらく水を流してください。 次に使用する時、水栓内に残っている高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。
	お湯を使用した後で次に使用する時は、しばらく吐水させてからお使いください。 湯温が安定してからしばらく吐水させないと、温度変化によりやけどをするおそれがあります。	電磁弁のストレーナの清掃は止水または元栓で必ず湯水を止めてから行ってください。また、操作の際は湯側止水栓が熱くないことを確認してください。 高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	A Cアダプターを抜くときは、必ず本体を持って引き抜いてください。 コードを引っばると、A Cアダプターやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。
	A Cアダプターは根元まで確実に差し込んでください。 根元まで確実に	A Cアダプターの刃などに付いたほこりは定期的(月1回)取り除き、根元まで確実に差し込んでください。 火災や感電の原因になります。A Cアダプターを抜いて、乾いた布で拭いてください。	水栓が故障した場合、コンセントからA Cアダプターを抜いて修理依頼をしてください。 プラグを抜く
	器具に乗ったり、よりかかったりして無理な力を加えないでください。シャワーヘッド先端に重いものを下げたり、力をかけて回さないでください。 器具が破損し、けがをしたり、漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	本体の開口部やセンサー部へ直接湯水をかけないでください。 漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	めっきの表面が割れて、けがをするおそれがあります。 めっきの表面が割れて、けがをするおそれがあります。

<b>注意</b>	センサー面を傷つけないようにしてください。 器具が破損したり、誤作動するおそれがあります。	トイレ用洗剤・住宅用洗剤・漂白剤・ベンジン・シンナー・トイレ用ウェットティッシュ・クレンジング剤を使用しないでください。 発火・ショート・感電・故障の原因となります。	直射日光や車のヘッドライトが当たる場所でのご使用はおやめください。 誤作動や故障などによる、予想しない事故の原因になります。
	めっきの表面が割れた場合は使用しないでください。 けがをするおそれがありますので、ただちに使用を停止し、新しい部品に交換してください。	レバーハンドル操作の急閉止は、配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。 ゆっくり	凍結が予想される際は、一般仕様をお使いの場合、少量の水を出しておく、配管に布を巻くなどして、凍結を防止してください。寒冷地仕様をお使いの場合は配管の水抜き操作と水栓金具の水抜き操作を行ってください。 水抜きしないと凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
	長期間使用しない場合は、レバーハンドルを下げてA Cアダプターを抜いてください。 プラグを抜く	誤作動や故障などによる、予想しない事故の原因になります。 プラグを抜く	

●修理のご依頼は、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご連絡ください。  
☎ 0120-474-161 ※携帯電話からは、0574-55-1191をご利用ください。

水栓の品番をご確認ください	修理料金は技術料+部品代+出張料で構成されています
水栓に貼ってある品番シールをご確認ください。シールの左下が品番です。 [シールの貼付位置は「各部の名称」をご覧ください]	技術料…診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検等の作業にかかる費用
	部品代…修理に使用した部品代
	出張料…製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用

●商品に関するお問い合わせはKVKお客様ご相談センターにご連絡ください。  
☎ 0570-099-552

**株式会社KVK**  
インターネットホームページ <http://www.kvk.co.jp/>

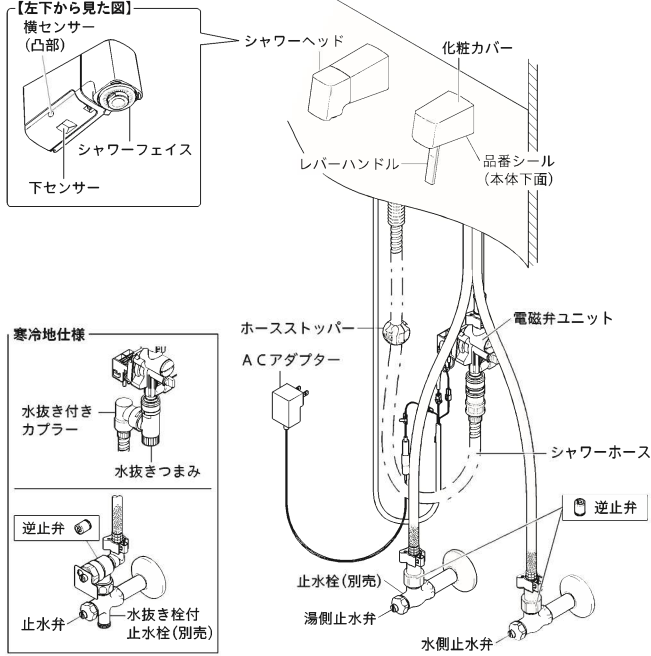
## ご使用の前に

### 給湯器の使用上のご注意

- 給湯器の給湯温度は、安全のため60℃以下の設定をおすすめします。
- レバーハンドルは、できるだけ全開で使用してください。給湯器が着火しないことがあります。(瞬間型の場合)
- レバーハンドルを全開にすると吐水量が多すぎる場合は、止水弁であらかじめ流量調節を行ってください。(それでも給水圧力が高く、吐水量が多すぎる場合はレバーハンドルで調節を行ってください)

### 各部の名称

※ご使用の前に、A Cアダプターがコンセントに正しく差し込まれていることを確認してください。



5 ページ

## ご使用方法 1

### 出し止め方法

- 本製品は2通りの方法でご使用いただけます。
- ※どちらの方法もレバーハンドルが上がった状態でないと吐水しません。レバーハンドルが上がっていることを確認してからご使用ください。

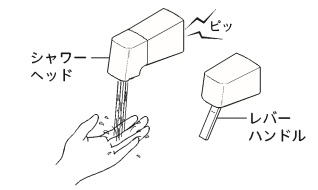
#### 【△警告】

- ご使用前に適温かどうか確かめてください。高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

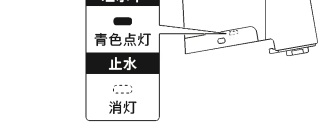
### 通常使用の場合(手を洗う時など)

#### 【吐水する】

レバーハンドルが上がっていることを確認します。  
※レバーハンドルが下がっている場合は、上げてください。  
レバーハンドルを上げた時点で吐水した場合は、連続吐水になっているか、手動弁が右側いっぱいになって回っています。19ページ「故障かな…2」の「止水しない」をご確認のうえ、対応してください。  
下センサー(シャワーヘッド下)に手をかざすと、自動的に吐水します。  
吐水時に「ビッ」と操作音が鳴ります。  
※高温の湯(約47℃以上)は自動的に止水します。(11ページ「高温止水機能」参照)

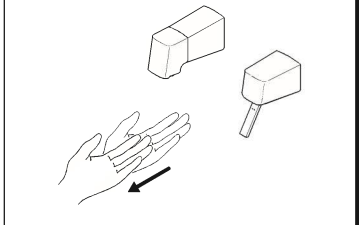


#### 【LED表示】



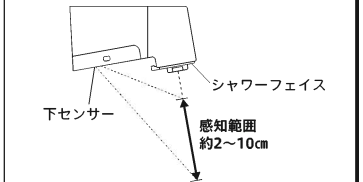
#### 【止水する】

手を離すと約2秒後に止水します。(止水時に操作音は鳴りません。)  
※下センサーが1分間感知を継続すると自動的に止水します。



#### 【下センサー感知距離】

シャワーフェイスに垂直に約2~10cmの範囲



6 ページ

## ご使用方法 2

材質や色・形状によってはセンサーが感知しない、または感知しにくい場合があります。(赤外線センサーの性質上、光が反射しやすい材質や色・形状ではセンサーが感知しにくくなります。)センサーが感知しにくい際は、以下の方法によって使用可能な場合があります。

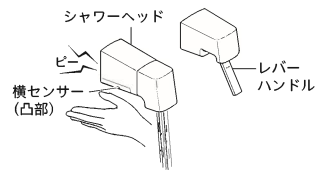
透明なもの (ガラス製のコップや花瓶)	ステンレス製のもの	色が濃いもの (黒っぽい色のもの)	小さい物 (歯ブラシなど)
<ul style="list-style-type: none"> <li>角度を変える</li> <li>センサー感知距離内に手をかざす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>センサー感知距離内に手をかざす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>センサーに近づける</li> <li>センサー感知距離内に手をかざす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指や手をそえる</li> </ul>

※上記の方法を試しても感知しにくい場合は、連続吐水でご使用ください。

### 連続吐水をする場合(高温の湯を使う時/水をためる時など)

#### 【吐水する】

レバーハンドルが上がっていることを確認します。  
横センサー(凸部)に手をかざすと、自動的に吐水します。  
吐水時に「ビー」と操作音が鳴ります。  
※手はゆっくりかざしてください。手をかざす動きが速いとセンサーが感知しない場合があります。  
【△注意】高温の湯が吐水する場合がありますので、やけどに注意してください。

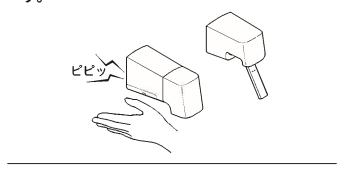


#### 【LED表示】



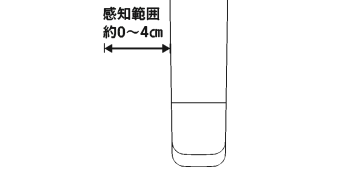
#### 【止水する】

横センサー(凸部)に再度手をかざすと、自動的に止水します。  
止水時に「ビビッ」と操作音が鳴ります。  
※連続吐水は約5分間継続すると自動的に止水します。



#### 【横センサー感知距離】

シャワーホルダー左側面から4cmの範囲



7 ページ

### 【ご使用時のお願い】

- 周囲の明るさの変化により正常動作しない場合があります。  
急な明るさの変化【ブラインドの開閉、窓からの光(太陽光、車のヘッドライト)】勝手に吐水したり吐水しない場合がありますが、一時的な現象で、通常動作に復帰します。
- 極端に明るい環境【強い太陽光など】センサーが反応しないおそれがあります。ブラインドなどで遮ることで通常動作に復帰します。

- センサー感知距離内に障害物が入らないようにしてください。また、インバーターや赤外線機器を用いた他の機器により誤作動することがあります。
- センサー部に水滴が付かないようにしてください。湯気や水はねで水滴が付着すると誤作動の原因になります。
- 【止水時の水滴について】止水した時、シャワーヘッドから水滴が落ちることがありますが、これはシャワーホース内の残留水です。異常ではありません。シャワーヘッド

### 温度の調節方法

レバーハンドルを回し、右側いっぱいから中央まで水が出ます。中央より左へ回すと次第に湯が出始めます。湯が出始める位置にクリックを付けています。(無駄なお湯を使わないためのご提案です。)

#### 【△警告】

湯水を使うときは、低温から少しずつ吐水させて適温にし、手で適温かどうか確かめてから使用してください。高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

※通常使用では高温の湯(約47℃以上)は止水します。(11ページ「高温止水機能」参照)

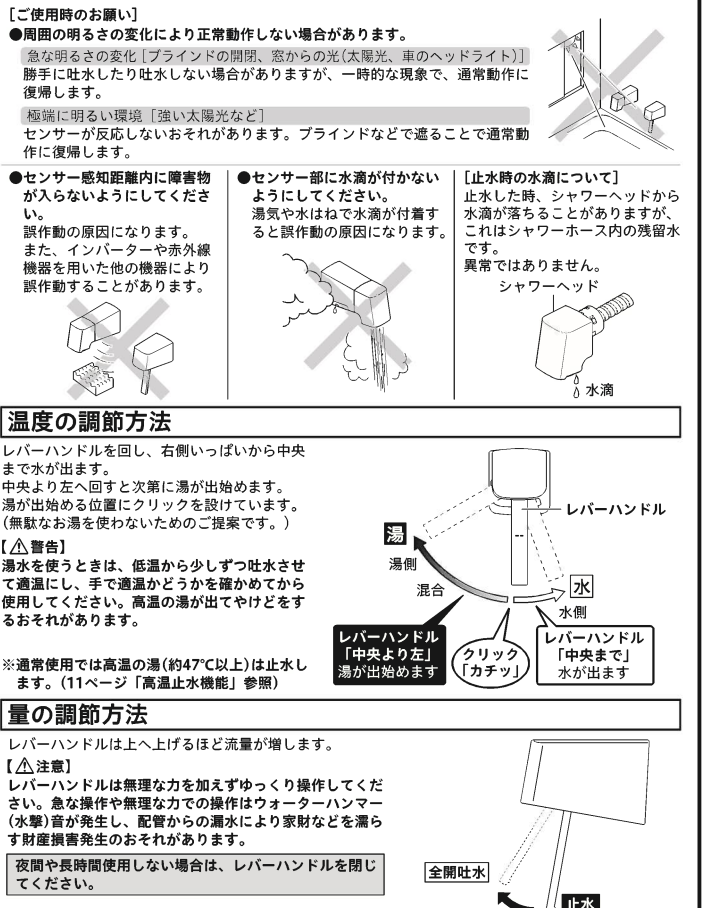
### 量の調節方法

レバーハンドルは上へ上げるほど流量が増します。

#### 【△注意】

レバーハンドルは無理な力を加えずゆっくり操作してください。急な操作や無理な力での操作はウォーターハンマー(水撃)音が発生し、配管からの漏水により家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

夜間や長時間使用しない場合は、レバーハンドルを閉じてください。

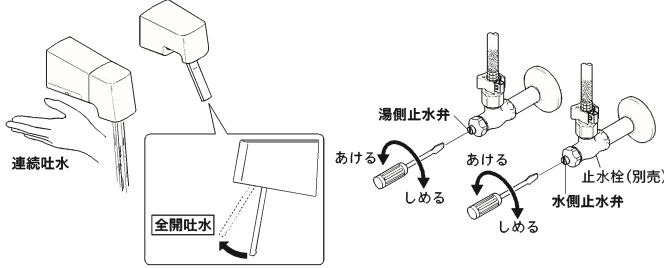


8 ページ

ご使用方法 3

止水栓による流量の調節方法 (止水栓は本製品には同梱されていません。別売です)

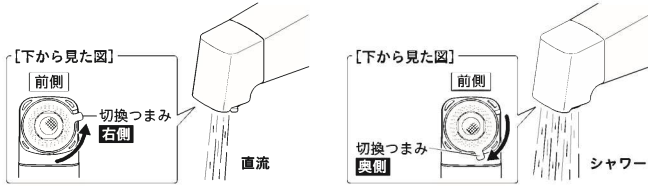
流量の調節は下記の方法で行ってください。  
レバーハンドルを全開吐水で連続吐水にし、適量(湯側・水側それぞれが4L/min程度)になるように止水弁で調節します。水圧が低く、全開吐水で適量が得られない場合は、止水弁を全開にしてください。



図は一般地仕様

吐水の切換方法

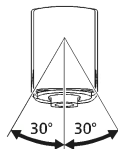
シャワーヘッドの切換つまみを回すと直流、シャワーの切換ができます。  
切換つまみを右側に合わせると直流、奥側に合わせるとシャワーになります。  
【お願い】 切換操作の際は、無理な力を加えずゆっくり操作してください。



シャワーヘッドの使用法

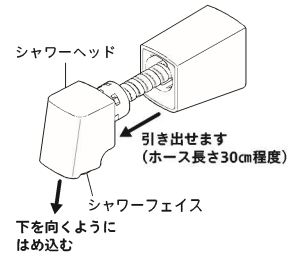
シャワーヘッドは左右に最大30°ずつ回転します。

【△注意】  
シャワーヘッド回転方向に無理な力を加えないでください。  
器具が破損し、けがをしたり、漏水し家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



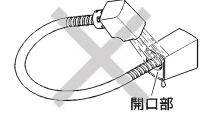
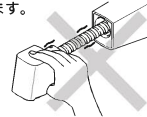
シャワーヘッドは引き出して使えます。  
使用後は、シャワーフェイスが下を向くようにはめ込んでください。

【お願い】  
通常使用時にシャワーヘッドを引き出して使用すると、予期せぬ吐水や手をかざしても吐水しない場合があります。  
誤作動防止のため、連続吐水でご使用ください。

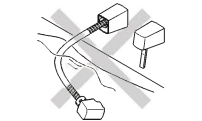
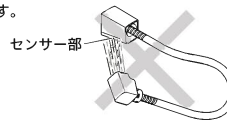


【△注意】ご使用時は、下記の内容に注意してください。  
器具が破損し、けがをしたり、漏水等による財産損害発生のおそれがあります。

- シャワーヘッドを引き出し過ぎないでください。ホースが戻しにくくなったり、ホース損傷による漏水で、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 本体の開口部へ直接湯水をかけないでください。漏水で家財などを濡らす、財産損害発生のおそれがあります。

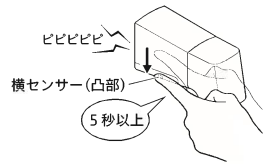


- センサー部へ直接湯水をかけないでください。誤作動の原因になります。また、キャビネット内へ水が浸入する場合があります。
- シャワーヘッドやホースを水に浸けたまま放置しないでください。水が逆流するおそれがあります。



操作音の消音設定方法

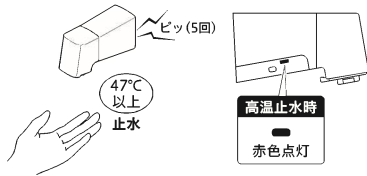
上方から指をスライドさせて横センサー(凸部)に5秒以上触れることで、操作音のON/OFF設定切り換えが行えます。  
設定が切り換わる時に「ビビビビ」と音が鳴ります。  
※警告音は消音になりません。  
※停電や故障などから復帰した時、消音設定は解除されます。



ご使用方法 4

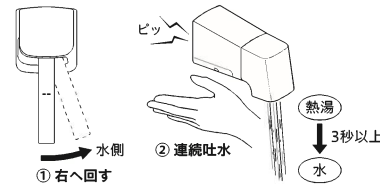
高温止水機能

安全のため通常使用では高温の湯(約47°C以上)を通じた場合、止水とともに、警告音「ビッ(5回)」が鳴り、LED表示が赤色点灯します。  
高温の湯(約47°C以上)をお使いになる場合は連続吐水でご使用ください。



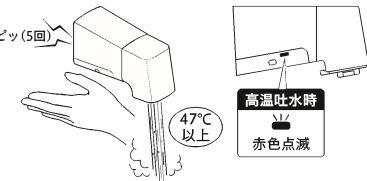
高温止水状態を強制解除する

レバーハンドルを水側(右側)いっぱい回し、連続吐水でしばらく水を吐水させてください。  
高温止水解除時に警告音が「ビッ」と鳴ります。(解除の目安: 3秒以上)



高温の湯(約47°C以上)を使用する場合

高温の湯(約47°C以上)をお使いになる場合は、必ずレバーハンドルを水側へ回してから連続吐水にし、徐々に湯側へ回してください。  
このとき警告音「ビッ(5回)」が鳴り、LED表示が赤色点滅します。



- 【△警告】吐水口の下に手を出さないでください。やけどをするおそれがあります。
- ・高温の湯を使用した後は、しばらく水を流してから止水してください。次に使用する時、高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。また、通常使用時に吐水しないことがあります。

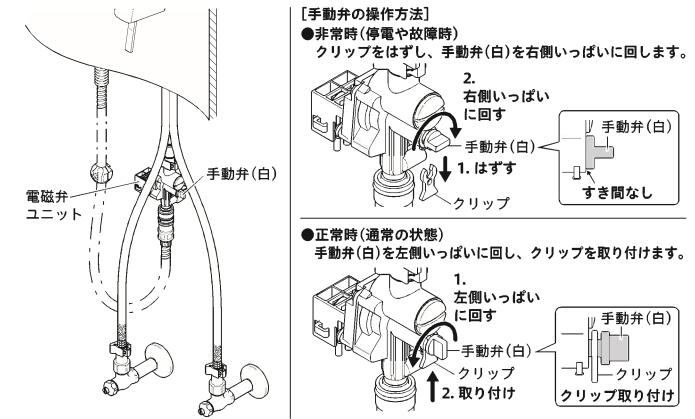
【高温止水機能の異常について】

高温止水機能に異常が発生した場合は、LED表示が赤青交互点滅し、警告音が鳴り、通常使用・連続吐水のどちらも吐水しません。  
施工説明書「コネクタの接続」をご確認いただき、正しく接続し直すことで解消することがあります。  
接続し直しても解消しない場合は、レバーハンドルまたは止水栓を回して、コンセントからA/Cアダプターを抜き、取付店・販売店またはKVK修理受付センターに修理を依頼してください。



停電時および故障時の応急処置

停電や万が一の故障時には、復帰するまでの応急処置として電磁弁ユニットの手動弁(白)を操作することで、センサーに關係なくレバーハンドルのみで吐水・止水ができます。  
手動弁は非常時にのみ、操作してください。  
復帰後、手動弁を戻さないでセンサーで吐水水ができません。



【△注意】高温の湯をお使いの後は手動弁(白)が熱くなっている場合があります。操作する際は、やけどに注意してください。手動弁は工具を使わず手でゆっくりと操作し、無理に回しすぎないでください。

故障時は、レバーハンドルまたは止水栓を回して、コンセントからA/Cアダプターを抜き、取付店・販売店またはKVK修理受付センターに修理を依頼してください。

凍結予防のしかた 1

- 水栓が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。凍結による部品の破損は、保証期間内でも有料修理となります。
- 凍結が予想される場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。なお、氷点下になる場合は、凍結予防の処置をしてください。
- 【△警告】解凍機を使用する際は、水栓(給水・給湯管含む)には通電しないでください。通電すると水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 【△注意】凍結が予想される際は、下記の手順に従って水栓金具の水抜きを行ってください。怠りすると、凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

一般地仕様水栓の場合

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。  
・水栓より少量の水を出しておきます。 ・配管部などに布を巻きます。



## 凍結予防のしかた 2

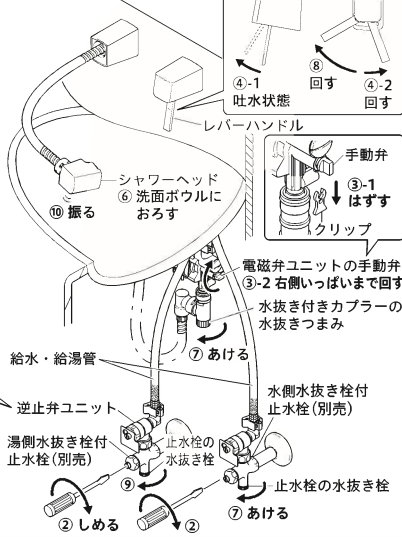
### 寒冷地仕様水栓の場合

器具のみの水抜き (配管に水抜き栓がない場合)	器具からの水抜き (配管に水抜き栓がある場合)	操作
	①	配管の水抜き栓を操作します。(給水元の水抜き栓の操作)
②		湯水の止水栓の止水弁(2か所)をしめます。
③	③	クリップをはずし、電磁弁ユニットの手动弁を右側いっぱいまで回します。
④	④	レバーハンドル全開状態で、水側いっぱいに回します。
⑤	⑤	湯水の逆止弁ユニットのプレートをスライドさせてはずし、逆止弁解放ネジをねじ込みます。
⑥	⑥	シャワーヘッドを洗面ボウルに下ろします。
⑦	⑦	水抜き付きカブラの水抜きつまみと、水側の止水栓の水抜き栓をあけて水を抜きます。
⑧	⑧	レバーハンドル全開状態のまま、湯側いっぱいに回します。
⑨	⑨	湯側の止水栓の水抜き栓をあけて水を抜きます。
⑩	⑩	シャワーヘッドを振って中の水を抜きます。

【△警告】湯側の止水栓の中には熱湯が溜まっている場合がありますので、操作の際はやけどをしないように注意してください。

#### 水抜き後、通水を再開する

【お願い】  
上記と逆の手順で操作して通水を再開してください。  
●水抜き栓および水抜きつまみをしめる  
●逆止弁ユニットの逆止弁解放ネジを左側いっぱいに戻し、プレートを取り付ける  
●電磁弁ユニットの手动弁を左側いっぱいに戻し、クリップを取り付ける  
通水時は、レバーハンドルを吐水状態にしてください。  
【通水を再開しても水が出ない場合】  
水栓内に残った水滴が凍りついて起こる現象です。異常ではありません。そのまましばらくお待ちください。



13ページ

## 日常のお手入れ・保守 1

### お手入れ方法

#### 布やスポンジを使用したお手入れ方法

【軽い汚れの場合】  
汚れは柔らかい布やスポンジで水洗いしてから、乾いた布で拭き取ります。  
【ひどい汚れの場合】  
中性洗剤をぬるま湯でうすめて、柔らかい布で汚れを拭き取ってから、乾いた布で拭き取ります。

【使ってはいけないもの】  
水栓には樹脂部品が多く使用されているため、シンナー・アセトン・ベンジン・カビ取り剤・酸性・アルカリ性系・塩素系洗剤等は使わないでください。金たわし・みがき粉等は外觀にキズが入るおそれがありますので、使わないでください。

【お願い】メラミンフォームを使用する場合は、文字やマーク等印刷部分をこすらないようにしてください。

#### センサーのお手入れ方法

センサーの表面に水アカなどが付着すると感知しにくくなりますので、半年に1回程度、定期的に清掃してください。  
水またはぬるま湯に浸した綿棒で汚れを拭き取ります。ひどい汚れの場合は、中性洗剤をぬるま湯で薄めたものを綿棒に浸し、汚れを拭き取ったあと、洗剤が残らないように水拭きしてください。  
【お願い】センサーの表面に傷をつけないようにしてください。

#### 【使ってはいけないもの】

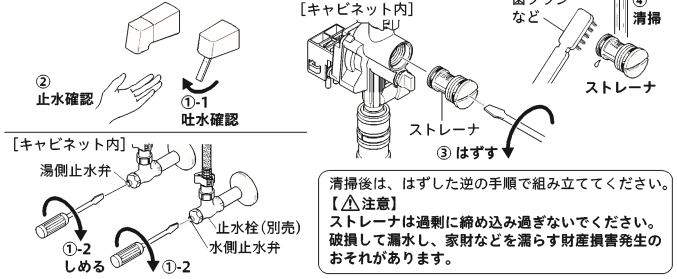
●たわし・歯ブラシ等はセンサー表面に傷が入るおそれがありますので、使わないでください。

#### 電磁弁部ストレーナの清掃方法

電磁弁ユニットのストレーナにゴミがたまりまると、吐水量が少なくなる場合がありますので、定期的に清掃してください。

【△注意】ストレーナの清掃は、止水弁で必ず止水してから行ってください。ストレーナをいきなりはずしますと、高温の湯が噴き出してやけどをしたり、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

- レバーハンドルを吐水状態にし、湯水の止水弁[2か所]または元栓をしかりしめます。
- センサーに手をかざして感知させ、吐水しないことを確認します。
- ストレーナを反時計回りに回し、取りはずします。
- ゴミ・水アカ等を洗い流します。



清掃後は、はずした逆の手順で組み立ててください。  
【△注意】ストレーナは過剰に締め込み過ぎないでください。破損して漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

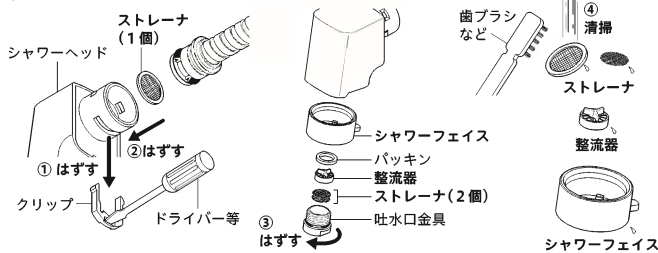
14ページ

## 日常のお手入れ・保守 2

### ストレーナ・整流器・シャワーフェイスの清掃方法

シャワーヘッドのストレーナ・整流器・シャワーフェイスにゴミ等がたまりまると、吐水量が減ったり、きれいに流れなくなったりしますので、定期的に清掃してください。

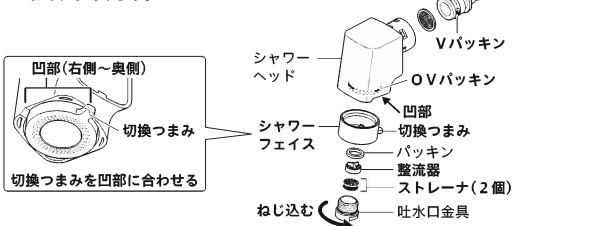
- シャワーヘッドを引き出し、クリップをドライバー等ではずします。
- シャワーヘッドをはずし、ストレーナ(1個)を取りはずします。
- 吐水口金具を工具ではずし、シャワーフェイス・整流器・ストレーナ(2個)を取りはずします。
- ストレーナ・整流器・シャワーフェイスをブラシで水洗いします。



#### 〈清掃後の組み立て〉

清掃後ははずした逆の手順で組み立ててください。  
シャワーヘッドにシャワーフェイスをはめてから吐水口金具にストレーナ・整流器を入れ、パッキンをはさみ手締めで取り付けます。手締め後、吐水口金具を工具で約1/3回転(約120度)増し締めしてください。(締付トルクの目安は約75N・cm)  
組み立てる際にO/Vパッキン・Vパッキンにゴミの付着がないことを確認してください。  
また、シャワーフェイスを取り付ける際は、シャワーフェイスの切替つまみをシャワーヘッドの凹部に合わせて取り付けください。

【お願い】  
・吐水口金具を締め付ける際は、締め付けすぎないでください。  
締め付けすぎると部品の破損または切替動作が重くなるおそれがあります。  
・切替つまみをシャワーヘッドの凹部に合わせてはめないと、シャワーフェイスが破損するおそれがあります。



### ACアダプターのお手入れ

A/Cアダプターにほこりなどがたまりまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。  
A/Cアダプターをコンセントから抜き、乾いた布でほこりを取り除いてください。

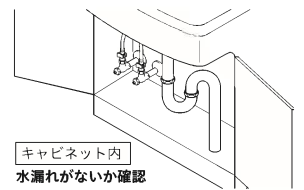
15ページ

## 定期的な点検

【△注意】安全・快適にご使用いただくために、定期的な点検を行ってください。  
漏水等による財産損害発生のおそれがあります。

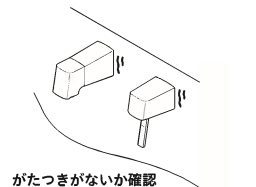
#### 配管まわりの水漏れ (1か月に1回程度)

●配管まわり(キャビネット内)の水漏れがないか確認してください。  
部品の劣化・摩耗などによって生じる漏水で、家財などを濡らす財産損害発生を未然に防止するため、配管まわりの点検を行ってください。



#### 水栓取り付け部のがたつき (1か月に1回程度)

●水栓取り付け部のがたつきがないか確認してください。  
がたついたままお使いになると、配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



16ページ

故障かなと思ったら… 1

次のような現象は故障ではありません。修理を依頼される前に下記の表に従ってもう一度お確かめください。

現象	お調べいただくところ	処置	参照ページおよび項目
吐水しない	止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	9ページ 「止水栓による流量の調節方法」
	レバーハンドルは開いていますか	レバーハンドルを開ける	6・7ページ 「出し止め方法」
	センサーの表面に汚れや泡、水滴が付いていませんか	汚れや泡、水滴を取る	14ページ 「お手入れ方法」
	センサーの前に障害物がありますか	障害物を取り除く	6・7ページ 「出し止め方法」
	ACアダプターはコンセントに差し込まれていますか	ACアダプターを差し込む	施工説明書13ページ 「ACアダプターの差し込み」
	コネクターは確実に接続されていますか	コネクターを確実に接続する	施工説明書13ページ 「コネクターの接続」
	断水中ではありませんか	回復するまで待つ	—
	停電中ではありませんか	応急処置を行う	12ページ 「停電および故障時の応急処置」
	センサーが感知しにくい材質や色・形状ではありませんか	指を添えたりセンサーに近づけたりする	6・7ページ 「出し止め方法」
	高温の湯(約47℃以上)を出そうとしていませんか (LED表示は赤色点灯していませんか)	レバーハンドルを水側に回し、連続吐水でしばらく吐水する	11ページ 「高温止水機能」
	ストレーナにゴミ等がつかまっていませんか	ストレーナを清掃する	14ページ 「ストレーナの清掃方法」
	ストレーナ・整流器・シャワーフェイスは凍っていませんか	ストレーナ・整流器・シャワーフェイスにぬるま湯をかける	—
直射日光は当たっていませんか	直射日光が当たらないように遮光方法を検討してください	—	
吐水量が少ない	止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	9ページ 「止水栓による流量の調節方法」
	ストレーナ・整流器・シャワーフェイスにゴミ等がつかまっていませんか	ストレーナ・整流器・シャワーフェイスを清掃する	14・15ページ 「ストレーナ・整流器・シャワーフェイスの清掃方法」
	ガス給湯器と組み合わせてご使用の場合、能力切換式のものでは適正能力にセットされていますか	ガス給湯器の能力を適正能力にセットする	—
出たり止まったりを繰り返す	センサーの表面に汚れや泡、水滴が付いていませんか	汚れや泡、水滴を取る	14ページ 「お手入れ方法」

故障かなと思ったら… 2

現象	お調べいただくところ	処置	参照ページおよび項目
止水しない	センサーの表面に汚れや泡、水滴が付いていませんか	汚れや泡、水滴を取る	14ページ 「お手入れ方法」
	センサーの前に障害物がありますか	障害物を取り除く	6・7ページ 「出し止め方法」
	直射日光は当たっていませんか	直射日光が当たらないように遮光方法を検討してください	—
	電磁弁ユニットの手動弁が右側に回っていませんか	手動弁を左側いっぱい回す	12ページ 「停電および故障時の応急処置」
吐水が飛び散る	連続吐水になっていませんか (LED表示が青色点灯していませんか)	横センサーに手をかざす	6・7ページ 「出し止め方法」
	ストレーナ・整流器・シャワーフェイスにゴミ等がつかまっていませんか	ストレーナ・整流器・シャワーフェイスを清掃する	14・15ページ 「ストレーナ・整流器・シャワーフェイスの清掃方法」
高温しか出ない	水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	9ページ 「止水栓による流量の調節方法」
低温しか出ない	湯側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	9ページ 「止水栓による流量の調節方法」
	給湯器から十分な湯がきていますか	給湯器の設定温度・作動を確認する	—
温度調節がうまくできない	湯側・水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁で流量を調節する	9ページ 「止水栓による流量の調節方法」
	給湯器から十分な湯がきていますか	給湯器の設定温度・作動を確認する	—
ホースをスムーズに引き出せない	ストレーナ・整流器・シャワーフェイスにゴミ等がつかまっていませんか	ストレーナ・整流器・シャワーフェイスを清掃する	14・15ページ 「ストレーナ・整流器・シャワーフェイスの清掃方法」
	シャワーホースが電磁弁ユニットなどに引っかかっていませんか	シャワーホースの引っかかりを直す	施工説明書11～12ページ 「シャワーホースの接続」
ラジオ等の通信機器にノイズが入る	水栓の近くに置いてありませんか	通信機器を水栓から遠ざける	—

●以上の確認を行っていただいても問題が解決されない場合は、レバーハンドルまたは止水栓をしめて、コンセントからACアダプターを抜いてください。

【水栓本体のメンテナンスをする場合】

【△注意】修理技術者以外の方は水栓本体内部を分解しないでください。故障や水漏れの原因になります。水栓本体内部のメンテナンスは、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご依頼ください。  
・レバーハンドルを持ってははずしますと破損し、漏水のおそれがありますのでこれらは持たないでください。

定期的な部品交換 (部品は水栓の種類によって異なります)

使用年数  
1年 2年 3年 4年 5年 6年 7年 8年 9年 10年 11年 12年

お客様による日常のお手入れ・点検

消耗部品の交換 (パッキン等) [有料]

摩耗劣化部品の交換 (シャワーホース等) [有料]

買い替えご検討

**部品の交換** 部品が摩耗劣化すると水漏れ等の原因になりますので、交換が必要です。  
・摩耗劣化部品の例 (水栓の種類によって異なります)  
例) カートリッジ、シャワーヘッド、シャワーホース、逆止弁等  
【△注意】中でもより安全のため、逆止弁は早めの点検・交換を行ってください。逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流するおそれがあります。(逆止弁は仕様により付いていないものがあります。逆止弁の位置は「各部の名称」をご覧ください)  
部品交換のご依頼は、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご連絡ください。

**補修用部品の供給期間** この製品の補修用部品 (機能維持に不可欠な部品) の供給期間は製造中止後10年です。

仕様

使用電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	待機時 1.1W以下 使用時 3.5W以下
使用流体	1～80℃の上水道 (氷結、ゴミ等の混入が無い事)
使用環境	温度 [一般地] 1～40℃ [寒冷地] -20℃～40℃ 但し内部の水を凍結させないでください 湿度 90%以下
給水圧力	最低必要水圧 : 0.1MPa (動水圧) 最高水圧 : 0.75MPa (静水圧)
電源コード長さ	1.8m
感知距離	[下センサー] 約2～10cm [横センサー] 約0～4cm